

ver1.00

JAPAN SECURITY SYSTEM

Safety and trust keep to the future

安心と信頼で未来を守る

株式会社 日本防犯システム

www.js-sys.com/



PF-EA017

屋外用ドームカメラハウジング 取付方法説明書

対象製品

Panasonic製

BB-HCM403/BB-HCM580/BB-HCM581/WV-SC385

この度は、弊社製品をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。正しく安全にお使い頂くため、ご使用前にこの説明書を必ずお読み下さい。また、お読みになった後は、いつでも見れる場所に保管して下さい。

目 次

1. 目次	3
2. 取扱上の注意	3
3. 同梱物一覧	4
4. 製品仕様	4
5. カメラの取付方法	5
6. アフターサービス	6

取扱上の注意

《警告》

- ◎製品の設置は十分に強度のある場所に取付、指定方法以外の取り付けは行わないで下さい。
強度不足の場所に取付けますと、落下等の原因となります。
- ◎製品にぶら下がったり、足場などにしないで下さい。転落等の事故やケガの原因となります。
- ◎製品の内部を分解したり、改造や追加工をしないでください。
機器の破損や落下、浸水、火災、感電などの原因となります。
- ◎電源回路には、ブレーカーやヒューズ、接地などの保護対策をして下さい。
保護対策をしないと火災、感電の原因となります。
- ◎表示された電源以外は、使用しないで下さい。火災、感電の原因となります。
- ◎雷が鳴り出したら、機器やケーブルなどに触れないで下さい。感電の原因となります。

《ご注意》

- ◎コネクタやプラグを抜く時は、ケーブルをつかんで抜かないで下さい。必ずコネクタやプラグを持って抜いて下さい。接触不良により火災、感電の原因となります。
- ◎製品は、指定された方向以外に取り付けしないで下さい。屋外用製品であっても、指定以外の方向に取り付けますと内部に浸水したり、火災、感電、落下の原因となります。
- ◎安定した場所へ設置して下さい。設置取付面の強度が不十分な場合、落下の原因となります。
- ◎製品を振動の多い場所や凸凹のある面に取り付けしないで下さい。ネジがゆるみ、破損や落下の原因となります。
- ◎安全に使用するために機器類は、定期的に点検を行って下さい。ケーブルの劣化、腐食による、浸水などにより漏電、火災の原因となります。
- ◎接続ケーブルは、足が引っ掛からない処置をして下さい。つますいてケガをしたり、火災、感電の原因となります。

同梱物一覧

設置の前に必ず下記の同梱物をご確認ください。

1.ハウジングカバー 	2.ハウジング本体 	3.ブラケット 
4.カメラ取付台 	5.ビスセット ・カメラ取付台固定ねじ ・WV-SC385用スペーサー ・カメラ固定ねじ ・壁面取付用ねじ ・レンチ 	6.WV-SC385用電源ケーブル (基盤→カメラ) 
7.BB-HCM403/580/581用 電源ケーブル (基盤→カメラ) 	8.電源ケーブル (ACアダプター→基盤) 	9.LANケーブル 
10.ACアダプター 	11.ACコード 	

製品仕様

材質	アルミニウム合金(ドームカバー部:プラスチック)
防水防塵性能	IP66
動作周囲温度	-30° ~50° C
ファン/ヒーター	ファン: 45℃以上で動作/ヒーター: 5℃以下で動作
電源	AC24V/DC12V
消費電流	最大 約1.5A (搭載IPカメラによる)
外形寸法	約200(幅)×335(高)×325(奥)mm
重量	約3.5kg

カメラの取付方法

下記手順を参考にカメラの組み立てをおこないます。

BB-HCM430/580/581

※ () 内の数字は付属品の番号です。P.4を参照ください



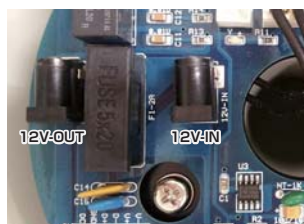
1.ウェブカメラをカメラ取付台(4)に固定します。



2.電源ケーブル(8)とLANケーブル(9)をブラケットの底部から通します。



3.ハウジング本体(2)とブラケット(3)を接合します。
※ビス締めは付属のレンチをご使用ください



4.電源ケーブル(8)を基盤の[12V-IN]に挿入、電源ケーブル(7)を基盤の[12V-OUT]に挿入します。



5.電源ケーブル(7)とLANケーブル(9)をカメラに差し込みます。



6.カメラ取付台(4)をハウジング本体に固定します。



7.ハウジングカバー(1)を本体に取付けて完成です。

WV-SC385

※ () 内の数字は付属品の番号です。P.4を参照ください



1.ハウジング本体(2)から3つのネジをはずして、基盤部分を取り外します。
※付属のレンチをご使用ください



2.付属品のWV-SC385用スペーサーに交換します。



3.ハウジング本体に基盤部分を3つのネジで取付けます。
※付属のレンチをご使用ください



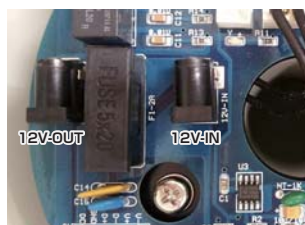
4.ハウジング本体(2)から



5.電源ケーブル(8)とLANケーブル(9)を
ブラケットの底部から通します。



6.ハウジング本体(2)とブラケット(3)を
接合します。
※付属のレンチをご使用ください



7.電源ケーブル(8)を基盤の[12V-IN]に
挿入、電源ケーブル(7)を基盤の[12V-
IN]に挿入します。



8.電源ケーブル(6)とLANケーブル(9)
をカメラに差し込みます。



9.カメラ取付台(4)をハウジング本部に
固定します。



10.ハウジングカバー(1)を本体に取付
けて完成です。

アフターサービス

この商品は「保証書」を別途添付しております。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけ詳しく）
- ② 品名と品番（ハウジング PF-EA017 など）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

